



## 2021年1月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2020年6月10日

上場会社名 アセンテック株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3565 URL <https://www.ascentech.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 直浩  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 佐藤 正信 TEL 03(5296)9331  
 四半期報告書提出予定日 2020年6月10日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年1月期第1四半期の業績 (2020年2月1日～2020年4月30日)

#### (1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年1月期第1四半期	1,704	△12.9	174	22.1	178	22.5	123	23.0
2020年1月期第1四半期	1,958	20.4	143	7.6	145	5.3	100	5.4

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年1月期第1四半期	18.30	17.97
2020年1月期第1四半期	15.18	14.77

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年1月期第1四半期	2,836	1,778	62.5
2020年1月期	2,768	1,704	61.4

(参考) 自己資本 2021年1月期第1四半期 1,772百万円 2020年1月期 1,698百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年1月期	—	0.00	—	7.00	7.00
2021年1月期	—	—	—	—	—
2021年1月期 (予想)	—	0.00	—	7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年1月期の業績予想 (2020年2月1日～2021年1月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	3,100	△6.8	236	△7.5	236	△10.6	163	△10.5	24.09
通期	6,200	4.5	505	10.7	505	11.9	350	7.5	51.73

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年1月期1Q	6,766,200株	2020年1月期	6,761,400株
② 期末自己株式数	2021年1月期1Q	186株	2020年1月期	186株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年1月期1Q	6,764,287株	2020年1月期1Q	6,630,180株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があり、当社は将来予測に関するいかなる内容についても、その確実性を保証するものではありません。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	4
第1四半期累計期間 .....	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	5
(継続企業の前提に関する注記) .....	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	5

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間(2020年2月1日~2020年4月30日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響により、東京オリンピックの延期が決定し、あらゆる経済活動が抑制され、急速に減速いたしました。現在も世界的な感染拡大の終息の見通しが明確にたたないことから、景気の先行きには不透明感があります。

一方、当社が強みをもつITインフラ分野においては、新型コロナウイルスによる政府の外出自粛要請を受け、テレワークを導入する企業が急増し、特に仮想デスクトップへの投資は、引き続き拡大基調が継続すると見込んでおります。

このような事業環境のもと、当第1四半期累計期間においては、事業戦略の一つである「自社製品の開発と展開」において、新たにクラウドサービス事業領域として、中小規模事業者向けのテレワーク環境を半日で自動構築する技術を開発し「テレワーク サブスクリプションサービス」を発表、サービス提供を開始いたしました。また、国内の大手金融機関に、自社製品「Resalio Lynx700」が採用されたことを発表いたしました。

さらに、もう一つの事業戦略である「継続収入ビジネスの拡大」においては、サブスクリプション型に完全移行した自社製品「Resalio Lynx」や自営保守サービスなどの継続収入ビジネスの増加が続いております。

当第1四半期累計期間の売上高は、仮想デスクトップ事業領域で、テレワークの導入及びサイバーセキュリティ対策需要の増加に伴い、堅調に推移しました。一方、クラウドインフラ事業領域においては、ビジネスの柱として、地方自治体や国内大手クラウド事業者向けのITインフラを受注したものの、前年同期と比較し、相対的にその他の物販ビジネスが減少し、売上高は減収となりました。

利益面においては、仮想デスクトップ事業領域においてCitrix社の仮想デスクトップソフトウェアなどの製品や自社製品である「Resalio Lynx」が急速に伸びたことに加え、クラウドインフラ事業領域においても自社製品である「リモートPCアレイ」が堅調に推移したことから増益となっております。また、「継続収入ビジネスの拡大」が本格的に寄与し、利益率が向上したことで、全体として増益となっております。

これらの結果、当第1四半期累計期間の業績は、売上高1,704,818千円(前年同四半期比12.9%減)、営業利益174,919千円(前年同四半期比22.1%増)、経常利益178,627千円(前年同四半期比22.5%増)、四半期純利益123,809千円(前年同四半期比23.0%増)となりました。

なお、当社はITインフラ事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第1四半期会計期間末における資産合計は、2,836,789千円と前事業年度末に比べて68,575千円の増加となりました。これは主に、現金及び預金が188,062千円及び商品が149,191千円減少したものの、売掛金が460,620千円増加したためであります。

## (負債)

当第1四半期会計期間末における負債合計は、1,058,302千円と前事業年度末に比べて5,566千円の減少となりました。これは主に、前受金が24,790千円増加したものの、未払法人税等が30,204千円減少したためであります。

## (純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産合計は、1,778,487千円と前事業年度末に比べて74,141千円の増加となりました。これは主に、配当金の支払47,328千円があったものの、四半期純利益123,809千円の計上により利益剰余金が増加したためであります。

## (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年1月期の業績予想につきましては、2020年3月11日発表の「2020年1月期決算短信」で公表しました業績予想を据え置いております。

今後、修正が必要と判断された場合は速やかに公表いたします。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年1月31日)	当第1四半期会計期間 (2020年4月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,248,700	1,060,638
売掛金	631,360	1,091,981
商品	432,473	283,281
仕掛品	4,291	534
その他	215,778	168,678
貸倒引当金	△2,235	△3,843
流動資産合計	2,530,369	2,601,271
固定資産		
有形固定資産	62,338	57,943
無形固定資産	14,129	24,040
投資その他の資産		
その他	171,097	163,254
貸倒引当金	△9,720	△9,720
投資その他の資産合計	161,377	153,534
固定資産合計	237,845	235,518
資産合計	2,768,214	2,836,789
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	420,820	404,245
未払法人税等	83,719	53,514
前受金	460,318	485,109
その他	68,254	84,677
流動負債合計	1,033,113	1,027,546
固定負債		
その他	30,755	30,755
固定負債合計	30,755	30,755
負債合計	1,063,868	1,058,302
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	233,700	234,036
資本剰余金	260,700	261,036
利益剰余金	1,203,985	1,280,466
自己株式	△336	△336
株主資本合計	1,698,050	1,775,203
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	247	△742
繰延ヘッジ損益	—	△1,972
評価・換算差額等合計	247	△2,715
新株予約権	6,048	6,000
純資産合計	1,704,346	1,778,487
負債純資産合計	2,768,214	2,836,789

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2019年2月1日 至 2019年4月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2020年2月1日 至 2020年4月30日)
売上高	1,958,339	1,704,818
売上原価	1,688,213	1,404,779
売上総利益	270,126	300,039
販売費及び一般管理費	126,856	125,119
営業利益	143,269	174,919
営業外収益		
受取利息	18	4
助成金収入	2,340	3,418
その他	1,099	333
営業外収益合計	3,457	3,756
営業外費用		
支払利息	64	—
株式交付費	564	47
その他	292	0
営業外費用合計	921	47
経常利益	145,806	178,627
特別利益		
新株予約権戻入益	—	48
特別利益合計	—	48
税引前四半期純利益	145,806	178,675
法人税、住民税及び事業税	39,352	49,332
法人税等調整額	5,795	5,533
法人税等合計	45,148	54,866
四半期純利益	100,658	123,809

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。